

キユーピーピット便り

二〇一八年十二月号

訃報のお知らせ

葬儀施行会社として、改めて故人のご冥福を心よりお祈り申し上げます。 合掌

有限会社 屋久島葬祭
☎42-2941

故妻徳田久美子儀十一月二日六十八歳の生涯をとじました。

なお、葬儀は(浦屋久島葬祭斎場ブルマージュにて執り行いました。

ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせいたします。

鹿児島県熊毛郡屋久島町安房二六五〇番地一七
喪主 徳田 浩志
長男 徳田 浩志
長女 徳田 香子
長女 徳田 元香
二女 池田 由理
二女 池田 啓之
外親 池田 啓之
外親 池田 啓之
同族 池田 啓之

故齋藤睦男儀十一月四日八十二歳の生涯をとじました。

なお、葬儀は(浦屋久島葬祭斎場楽養送別館にて執り行いました。

ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせいたします。

鹿児島県熊毛郡屋久島町宮之浦二二六八番地二八
喪主 那須 美和子
長男 那須 美和子
長女 那須 須美
外親 那須 須美
外親 那須 須美
同族 那須 須美

故夫有馬颯儀十一月五日九十三歳の生涯をとじました。

なお、葬儀は(浦屋久島葬祭 やすらぎの家)よりおの里にて執り行いました。

ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせいたします。

鹿児島県熊毛郡屋久島町中間六九七番地
喪主 有馬 美保
長男 有馬 正信
長女 有馬 野正
二女 有馬 野正
三女 有馬 野正
四女 有馬 野正
外親 有馬 野正
外親 有馬 野正
同族 有馬 野正

故夫池亀一海儀十一月七日九十歳の生涯をとじました。

なお、葬儀は(浦屋久島葬祭斎場ブルマージュにて執り行いました。

ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせいたします。

鹿児島県熊毛郡屋久島町安房二二六四一七
喪主 池亀 実子
長男 池亀 実子
長女 池亀 実子
孫 池亀 実子
孫 池亀 実子
孫 池亀 実子
外親 池亀 実子
外親 池亀 実子
同族 池亀 実子

故夫中村二郎儀十一月十一日八十四歳の生涯をとじました。

なお、葬儀は(浦屋久島葬祭斎場さくらにて執り行いました。

ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせいたします。

鹿児島県熊毛郡屋久島町宮之浦二四五〇番地一二三
喪主 中村 力子
長男 中村 力子
長女 中村 力子
孫 中村 力子
孫 中村 力子
孫 中村 力子
外親 中村 力子
外親 中村 力子
同族 中村 力子

故長男荒木拓矢儀十一月十二日二十八歳の生涯をとじました。

なお、葬儀は(浦屋久島葬祭 やすらぎの家)こせだの里にて執り行いました。

ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせいたします。

鹿児島県熊毛郡屋久島町小瀬田一四五二番地四八
喪主 荒木 保子
母 荒木 保子
姉 荒木 保子
義兄 荒木 保子
伯父 荒木 保子
外親 荒木 保子
外親 荒木 保子
同族 荒木 保子

故妻泊ミツ子儀十一月十三日八十一歳の生涯をとじました。

なお、葬儀は(浦屋久島葬祭斎場ブルマージュにて執り行いました。

ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせいたします。

鹿児島県熊毛郡屋久島町安房一〇番地二
喪主 泊 静徳
長男 泊 静徳
長女 泊 静徳
二男 泊 静徳
二女 泊 静徳
外親 泊 静徳
外親 泊 静徳
同族 泊 静徳

故夫岩川武文儀十一月十四日八十八歳の生涯をとじました。

なお、葬儀は(浦屋久島葬祭 やすらぎの家)よりおの里にて執り行いました。

ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせいたします。

鹿児島県熊毛郡屋久島町中間五六番地
喪主 岩川 貴夫
長男 岩川 貴夫
長女 岩川 貴夫
三男 岩川 貴夫
三女 岩川 貴夫
外親 岩川 貴夫
外親 岩川 貴夫
同族 岩川 貴夫

故母直井文子儀十一月二十六日六十四歳の生涯をとじました。

なお、葬儀は(浦屋久島葬祭 やすらぎの家)こせだの里にて執り行いました。

ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせいたします。

鹿児島県熊毛郡屋久島町小瀬田四一三番地五三
喪主 直井 満香
長男 直井 満香
長女 直井 満香
二男 直井 満香
外親 直井 満香
外親 直井 満香
同族 直井 満香

故夫竹之内節男儀十一月二十七日九十三歳の生涯をとじました。

なお、葬儀は自宅にて執り行いました。

ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせいたします。

鹿児島県熊毛郡屋久島町志戸子一八一番地
喪主 竹之内 ヨウ子
長男 竹之内 ヨウ子
長女 竹之内 ヨウ子
外親 竹之内 ヨウ子
外親 竹之内 ヨウ子
同族 竹之内 ヨウ子

故母坂本法子儀十一月二十七日八十七歳の生涯をとじました。

なお、葬儀は自宅にて執り行いました。

ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせいたします。

鹿児島県熊毛郡屋久島町小島二〇九番地一七
喪主 坂本 武久
長男 坂本 武久
長女 坂本 武久
二男 坂本 武久
二女 坂本 武久
外親 坂本 武久
外親 坂本 武久
同族 坂本 武久

故母渡邊勅子儀十一月二十九日八十七歳の生涯をとじました。

なお、葬儀は(浦屋久島葬祭斎場さくらにて執り行いました。

ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせいたします。

鹿児島県熊毛郡屋久島町宮之浦二二九五番地一二
喪主 渡邊 泉
長男 渡邊 泉
長女 渡邊 泉
孫 渡邊 泉
孫 渡邊 泉
孫 渡邊 泉
外親 渡邊 泉
外親 渡邊 泉
同族 渡邊 泉

故義弟眞邊広則儀十一月三十日六十二歳の生涯をとじました。

なお、葬儀は(浦屋久島葬祭斎場楽養送別館にて執り行いました。

ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせいたします。

鹿児島県熊毛郡屋久島町永田二八七五番地
喪主 眞邊 彦子
親族代表 眞邊 彦子
外親 眞邊 彦子
外親 眞邊 彦子
同族 眞邊 彦子

株式会社 アムール屋久島

故姉相澤澄子儀十一月十八日九十四歳の生涯をとじました。

なお、葬儀は(浦屋久島葬祭 やすらぎの家)ひらうちりの里にて執り行いました。

ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせいたします。

鹿児島県熊毛郡屋久島町湯泊一三一番地一六
喪主 山岡 達男
妹 山岡 達男
妹 山岡 達男
妹 山岡 達男
妹 山岡 達男
外親 山岡 達男
外親 山岡 達男
同族 山岡 達男

故夫山本利一儀十一月十九日八十八歳の生涯をとじました。

なお、葬儀は自宅にて執り行いました。

ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせいたします。

鹿児島県熊毛郡屋久島町相生三一三番地九
喪主 山本 博子
長男 山本 博子
長女 山本 博子
孫 山本 博子
外親 山本 博子
外親 山本 博子
同族 山本 博子

十一月一日以降葬儀施行の御葬家様分です。誤字・脱字等ございましたらご容赦下さいませ。

納骨堂増設 お急ぎを!!

先行予約 年末にて終了

ただ今、完成までの
年内先行予約の方に限り、




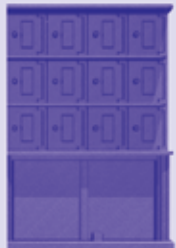
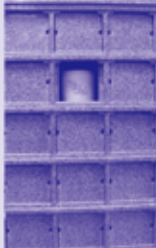
名碑家紋彫刻料 無料

蓮 90万
(通常価格100万)税別

14基

蘭 70万
(通常価格80万)税別

10基

蓮	蘭	菊	杉	一人様用
				
間口 75cm 収納骨数 18 管理料(税別) 12,000円 永代使用料(税別) 100万円を	間口 60cm 収納骨数 12 管理料(税別) 12,000円 永代使用料(税別) 80万円を	間口 40cm 収納骨数 4 管理料(税別) 10,000円 永代使用料(税別) 50万円を	間口 30cm 収納骨数 2 管理料(税別) 10,000円 永代使用料(税別) 30万円を	間口 25cm 収納骨数 1 管理料(税別) 10,000円 永代使用料(税別) 15万円を
特別価格 90万円	特別価格 70万円	特別価格 30万円より	特別価格 10万円より	特別価格 5万円より

※ただし、年間管理料(5年分)・名碑代が別途必要になります。

つづらぐみ

最近、人手不足で忙しい日が続くなか、毎年弊社が行っている「パティシエになろう」の打ち合わせを従業員A子に指示した。

するとA子「ケーキ屋さんに行くのにケーキ買わないんですか」との一言。

「えっ」と思っていると、事務所内から私の財布を持ったB子が顔を出し、財布から3000円を取り出す。

「おいおい、俺の財布、俺の金」と思いながらも、忙しかったから疲れた時には甘い物と思う気持ちで、3000円じゃ足りないといけなから5000円渡した。

数分後「ただいまです」との言葉と一緒に大きな白い箱。

「おいおい、大きいだろ」と言うと、箱いっぱいA子がチョイスしたA子好みのケーキが並んでいた。

そして「ごちそう様です」の言葉といっしょに、袋に入った小銭と領収書。

もしかしてと思いき見ると4860円。

こいつ買えるだけ買ってきたなと笑うしかなかった。

そして、たくさんのケーキと満足顔のA子とB子。今回の事で思ったこと。

やはり、このぐらいでないと、うちでは長続きしないだろうなーたいしたもんだわー。

ちよっとお金が高くついたらけど、疲れた身体も心も甘い気持ちも満たされた一日でした。

久しぶりに会う同級生。

島にいてもなかなか集まって話すことはない。

それが、こんな同級生の親が亡くなった時というの何なんだろう。

確かに家族であっても集まるのは葬儀の時だ。

みんな輪になって座り、子供の頃の面影を探す。

白髪が増えたやつ、確実にここが広がったやつがいれば、坊主にしたやつ。

また、女性は定期的な白髪染めは欠かせない。

会話は小さな頃の話が飛び交う。

A君の家に行つてファミコンして遊んだとか、B君の家に行つて玄關を開け、B君遊ぼうと言つたら、2階から顔も出さずに「遊ばない」と言われたとか：笑

〇〇姉ちゃんヤンキーだったか、〇〇姉ちゃん美人だったとか：

あと、〇〇君、〇〇さん、覚えてるー同級生がどこにいるのか、みんなの中で搜索が始まる。

こんな話なら良いのだが、いつかは尽きるこの内容。

会話して、話せばいいこともある。

- ・結婚しているとか、バツイチなら良いんだけど、未婚者もいる。
- ・子供の頃、子供が何人いてどうだこうだも話盛り上がるんだけど、子供のいない夫婦も当然いる。
- ・髪の話も、まだ昭和の忘れ物といわれるパーマをかけている俺もいるけど、髪の状態は人によって幅広い。
- ・仕事の話だって、自営もあれば公務員、会社員、パートだっている。

誰もが傷つかず、話を盛り上げるのはなかなか難しい。

子供の頃の話だって、いじめたやつがいれば、いじめられたやつもいる。

今、みんな大人になって、子供の頃の事、悪かったなーと思ってる人もいる。

俺自身、いじめられた事もあるが、言葉で友達をいじめたことも心の中にある。

また、いじめなかったとしても、いじめられている友達を助けようとしなかった自分も、いじめたやつと同じように悪いと思おう。

みんな心の中に子供の頃の思い出があり、いろいろな想いがある。

ただ、今思うことは、子供の頃に時間は戻せない、だからといって、引きずっても良くない。

戻せないなら、今、自分が悪かったなーと思うのであれば、やはり、今でもいいから謝るべきだと思う。

恥ずかしいから、言いづらいからと思っても、いじめられた人はそれ以上につらい思いをしたのだから。

もう私達も48歳。人生も折り返している。

こんな風に、同級生集まることもないかもしれない。

なおさら、心の中にひっかかる事があるなら謝り、そして残された人生を胸はって生きていけたらと思う。

この屋久島で一緒に育ち、同じ時間を過ごした同級生だからこそ、みんな、いつまでも同級生でよかった、同級生がいいなと笑顔で思える仲間であって欲しい。